※令和３年度以前入学生用

学校番号	406

令和５年度　地歴公民科

教科	地歴公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	清水書院「高等学校　新政治・経済」						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・政治、経済、国際関係などに関する学習を通して、多面的、多角的なものの見方や考え方を身に付けます。
・普段からニュースや書籍などを通して情報を収集し、社会の動きに関心を持つよう心がけましょう。

２　学習の到達目標

・民主主義の本質に関する理解を深める。
・現代の政治、経済、国際関係などに関する諸課題について客観的に理解し、主体的に考察することができる。
・広い視野に立った公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見いだし、その本質や特質、望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や、本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 提出物	定期考査 レポート	ワークシート 提出物	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	民主政治の基本原理と日本国憲法	・民主政治の基本原理 ・日本国憲法と基本的人権 ・日本の政治機構 ・現代日本の政治	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ 	a:現代の日本の政治に対する関心を高め、国民主権を原理とする民主政治の本質や現代政治の様々な特質を意欲的に追究しようとしている。 b:設定された主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c:設定された主題に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:設定された主題を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	現代の国際政治	・国際社会の発達と国際法の形成 ・国際連盟と国際連合 ・第二次世界大戦後の国際政治 ・国際社会における日本の役割	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ 	a:現代の国際政治に対する関心を高め、国際政治の特質や国際紛争の諸要因を意欲的に追究し、国際社会における日本の役割について客観的に考察しようとしている。 b:現代の国際政治から課題を見いだして考察し、国際社会における日本の役割について公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の国際政治に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:現代の国際政治の特質について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

２学期	現代経済の仕組みと特質	・経済活動の意義 ・経済の歴史 ・三つの経済主体 ・市場の機能と限界 ・物価の動きと経済成長、景気変動 ・財政の役割と課題 ・貨幣の役割と金融の仕組み ・戦後の日本経済と課題 ・経済の在り方と福祉の向上	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	a:現代の経済に対する関心を高め、現代経済の特質を意欲的に追究し、経済活動の在り方と福祉の向上との関連について客観的に考察しようとしている。 b:現代の経済から課題を見いだし、現代経済の特質を多面的・多角的に考察し、経済活動の在り方と福祉の向上の関連について公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c:現代の経済に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:現代経済の仕組みと特質に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	国民経済と国際経済	・貿易と国際経済 ・為替相場や国際収支の仕組み ・戦後の国際経済と課題 ・地域的経済統合 ・国際経済における日本の役割	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:国際経済に対する関心を高め、国際経済の特質を意欲的に追究し、国際経済における日本の役割について客観的に考察しようとしている。 b:国際経済から課題を見いだし、国際経済の特質を多面的・多角的に考察し、国際経済における日本の役割について公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c:国際経済に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:国際経済に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

３学期	現代社会の諸課題	・課題の設定 ・諸資料の収集 ・成果の報告	○	○ ○	○	○	a:現代の日本や国際社会について課題を選択して関心を高め、それを意欲的に探究し、望ましい解決の在り方について客観的に考察しようとしている。 b:現代の日本や国際社会について各自が探究する具体的な課題を見いだし、様々な考え方を対比させ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の日本や国際社会の諸課題に関する諸資料を、様々なメディアを通して収集し、課題の探究に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:現代の日本や国際社会の諸課題の探究にあたり、政治や経済に関する基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	・レポート ・発表 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c: 資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。